



「真冬のたなばた」



「受け継いだからには継続させてバージョンアップさせていきたい」と実行委員長 寺田雄一さん

国富町役場の敷地内がきらびやかに彩られる冬の名物。今年も約10万球の電飾が点灯し、12/16(土)には花火などのイベントも予定されています。商工会青年部や町青年団、婦人会などのボランティアに支えられている輝きです。



現在、同事業を運営する国富町商工会青年部(写真左)と、国富町青年団(右)のみなさん

【真冬のたなばた2017】

- 期間/開催中~1/20(土) 17:30~21:30 ●場所/国富町役場 駐車場 ●規模/LED約10万球
- 12/16(土)にはイベントを開催。ステージイベントや出店のほか、19:45からは1,000発の「真冬の花火」も予定されています。
- 問い合わせ/国富町役場 企画政策課 TEL.0985-75-3111

その他の役場イルミネーション



清武町 イルミネーション ~光のしずくのページェント



- 期間/12/2(土)~1/13(土) 17:00~23:00
- 場所/清武総合支所 南駐車場横
- 規模/LED約10万球
- 同支所や商工会、宮崎学園短大などの協力による手づくりイルミネーション。12/2(土)18:00からは点灯式やふるまいなども。
- 問い合わせ/清武町商工会 TEL.0985-85-0173



野尻町 イルミネーション 2017



- 期間/開催中~1/6(土) 17:30~23:00
- 場所/小林市役所野尻庁舎を中心に、国道268号線沿線約2km
- 規模/LED約75万球
- 今年で15年目。12/23(土)は18:00からキッズダンスやバンド演奏などのイベントを開催。
- 問い合わせ/野尻観光案内所 TEL.0984-44-3004

取材協力/国富町企画政策課・国富町商工会青年部



巻頭特集

宮崎のクリスマスを、自治体の拠点から盛り上げる!

聖夜を彩る! 役場イルミネーション

まもなく12月。冬の風物詩イルミネーションがすでに県内の各所で瞬いています。集客イベントや話題に乏しい冬に賑わいを生むイルミネーションですが、県内の名所を見渡すと民間よりも自治体や商工会などの主導で運営されるものがほとんどです。そして象徴的に輝く、役場など公共施設のイルミネーション。今回はその裏側の歴史の長い国富町を訪ねました。

すでに四半世紀

冬空に燦然ときらめくいくつものツリー、庁舎を浮かび上がらせるLEDの彩り。冬になると、毎年ここを訪ねる方も多しと思えます。おなじみ国富町のイルミネーションイベント、「真冬のたなばた」です。スタートしたのはいまより25年前の1992年のこと。当時あった町おこしグループが始めた素朴なイルミネーションが始まりました。

「子どものころから見て育ったので、もはやふるさとの風景の一部という感じがすね」そう話すのは、国富町商工会青年部の一員であり、実行委員長でもある寺田雄一さんです。

同町のイルミネーションはその後、町の青年団や商工会、婦人会などを加えながら「光り輝くまちづくり事業」として、町の地域振興策の大きな柱のひとつになっていきます。

「これまで父や母の世代が盛り上げてきたものを、誰かが受け継いでいかなければ」と寺田さん。それでも、

「これほど父や母の世代が盛り上げてきたものを、誰かが受け継いでいかなければ」と寺田さん。それでも、

「多い年には、夕方から消灯時間までに、来場した車を800台まで数えたこともありです」と寺田さん。25年前からそして今年も、たくさん家族連れやカップルを笑顔にできた冬のきらめきです。

すべてボランティア

国富町役場庁舎を中心に、メインツリーやトンネルなど、使用されるLEDや電球は約10万球。約1カ月前からミーティングを重ね、その年の装飾や変更点を協議しているそうです。設置は、商工会青年部や町の青年団、婦人会をはじめとした地元の人々の手で半日をかけて。

「膨大な電球の数になるので、球切れがなかななどの事前のチェックだけで2日かかります。20代のころから設置の手伝いはしていましたが、去年から運営サイドに移っては大変さがわかりました」

寺田さん率いる商工会青年部や町の青年団を含め、全員がボランティアとしての参加です。来場者が歓声をあげるそばで、LEDのチェックやメンテナンスをしている姿は、イルミネーションの陰になって見えないかもしれません。壮麗な光の風物詩は、地域の人の手に支えられているのです。

存続の危機を乗り越えて

昨年より「真冬のたなばた」の運営は商工会青年部と町青年団の手に委ねられ

私たちの代で終わらせるわけにはいけな

真冬のきらびやかな光は、国富町の若手たちの熱い決断が光源のひとつにもなっています。

運営側に回ったことで、初めて見えてきた地域の姿もあると寺田さん。この事業などを通して、人材を集め、育てて、自分たちの町づくりをしていきたいと若き実行委員長は意欲を見せています。

そんな国富町のイルミネーションは、来年1月20日まで点灯されます。

「成人式で帰ってくる人たちにも見せたいから。冬の国富のなくしてならない光景です。多くの人の思いが輝く「真冬のたなばた」